

やまと得々ニ情報

第 64 号 2001 年 11 月 1 日

大和木材株式会社

〒891-1104 日置郡郡山町油須木 1299-1 番地

Tel 099-245-7048 Fax 099-245-7058

URL ; <http://www.synapse.ne.jp/~yamato-kk/>

E メール ; yamato-kk@po.synapse.ne.jp

竣工式 有難うございました

去る十月十九日、当社新工場の竣工式を行ないましたところ、お忙しい中、180 名に及ぶお客様にお祝いいただき誠に有難うございました。皆様に安心してお使いいただける製品造りに努め、地域に愛される企業を目指し頑張っております。今後とも宜しく願いいたします。

「杉の国際競争力を考える」シンポジウムが開かれました

去る十月十六日、鹿屋市で「杉の国際競争力を考えるシンポジウム」が開かれました。林野庁の山田木材課長によると、杉・桧の市場価格は製品・原木共に昭和 45～47 年頃の価格になっている。特に杉製品は平成 10 年以降、米ツガよりも安くなっている。国産材が生き残るためには、素材生産コストの低減（スウェーデンの 6 倍）、製材コストの低減（カダの 1.4 倍）、流通の見直し等が必要であり、乾燥など品質・性能の安定した製品の供給を強化しなければならない。

また在来木造のプレカット率が 50%を超えるようになってきた。今後プレカット工場における、需要者対応能力（構造の安定など…需要者の 74%が耐震性・防火性を求めている）の向上を図らねばならない。一方、地場工務店には「人的なつながり」「希望通りの間取り」「手頃な価格」を求めている。

宮崎県木材利用技術センターができました

日本一の杉の産地、宮崎県は、杉の効率的利用を促進する為の研究施設を都城市に造りました。総工費 36 億円をかけた総木造の大きな施設（延床 5148 m²）です。「材料開発部」「木材加工部」「構法開発部」の 3 部 12 名で研究指導を行なうそうです。特に乾燥材の普及には力を入れており、向う 3 ヶ年で 200 基の乾燥設備の設置を行なうべく乾燥スケジュールの研究や、補助金制度の充実を図っています。

【情報】

1. 住宅のリフォーム事業に関する講習会が開かれます

日時 11 月 6 日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所 鹿児島市町村自治会館

講演 リフォームビジネス研究所・石田典彦氏
住宅リフォーム紛争処理支援センター・永田顕聖氏

2. 「第 2 回かごしま木材まつり」が開催されます。

期日 11 月 23 日（金）～25 日（日）

場所 鹿児島県木材流通センター（東開町 3-2・南警察署隣）

【定休日】 11 月は 3, 4, 10, 11, 18, 23, 24, 25 日となります

12 月は 2, 8, 9, 16, 23, 29, 30, 31 日となります

ご協力をお願いします。

（お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで）

